

運用報告書 (全体版)

第11期<決算日2019年5月8日>

MHAMコモディティ・インデックスファンド(ファンドラップ)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／その他資産（商品先物）／インデックス型	
信託期間	2008年6月3日から無期限です。 なお、クローズド期間はありません。	
運用方針	内外のコモディティ指数連動証券に投資を行い、ブルームバーグ商品指数（ヘッジなし・円ベース）の動きにおおむね連動する投資成果を目指します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	MHAMコモディティ・インデックスファンド(ファンドラップ)	MHAMコモディティマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	MHAMコモディティマザーファンド	内外のコモディティ指数連動証券を主要投資対象とします。
組入制限	MHAMコモディティ・インデックスファンド(ファンドラップ)	外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	MHAMコモディティマザーファンド	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎年原則として5月8日に決算を行い、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額の範囲とし、分配金額は、委託会社が基準価額の水準や市況動向等を勘案して決定します。	

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「MHAMコモディティ・インデックスファンド（ファンドラップ）」は、2019年5月8日に第11期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

お知らせ

約款変更について

投資信託証券に係る5%の投資制限から上場投資信託証券を除くため、約款に所要の変更を行いました。

なお、上記約款変更により商品としての基本的な性格が変わるものではありません。

(変更年月日：2019年2月9日)

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			ブルームバーグ商品指数 (ヘッジなし・円ベース)		コモディティ 指数連動証券 組入比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配 金	期 騰落 中率	(ベンチマーク)	期 騰落 中率		
	円	円	%		%	%	百万円
7期 (2015年5月8日)	5,100	0	△14.3	5,554	△11.2	98.8	2,382
8期 (2016年5月9日)	3,585	0	△29.7	4,034	△27.4	99.1	4,044
9期 (2017年5月8日)	3,698	0	3.2	4,215	4.5	99.7	570
10期 (2018年5月8日)	3,916	0	5.9	4,482	6.3	99.0	750
11期 (2019年5月8日)	3,486	0	△11.0	4,077	△9.0	99.2	624

(注1) 基準価額は1万口当たり（以下同じ）。

(注2) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

(注3) ブルームバーグ商品指数（ヘッジなし・円ベース）は、基準価額への反映を考慮して前営業日の米ドルベースの値を当社が独自に円換算し、当ファンドの設定日を10,000として指数化したものです（以下同じ）。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、コモディティ指数連動証券組入比率は実質比率を記載しております（以下同じ）。

(注5) 純資産総額の単位未満は切捨て。

(注6) 「ブルームバーグ商品指数 (Bloomberg Commodity IndexSM)」および「ブルームバーグ (Bloomberg[®])」は、ブルームバーグ・フィナンクス・エル・ピー (Bloomberg Finance L.P.) およびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）のサービスマークであり、アセットマネジメントOne株式会社による一定の目的での利用のためにライセンスされています。ブルームバーグ商品指数は、ブルームバーグとUBSセキュリティーズ・エル・エル・シー (UBS Securities LLC) の間の契約に従ってブルームバーグが算出し、配信し、販売するものです。ブルームバーグ、ならびにUBSセキュリティーズ・エル・エル・シーおよびその関係会社（以下「UBS」と総称します。）のいずれも、アセットマネジメントOne株式会社の関係会社ではなく、ブルームバーグおよびUBSは、当ファンドを承認し、是認し、レビューまたは推奨するものではありません。ブルームバーグおよびUBSのいずれも、ブルームバーグ商品指数に関連するいかなるデータまたは情報の適時性、正確性または完全性も保証するものではありません（以下同じ）。

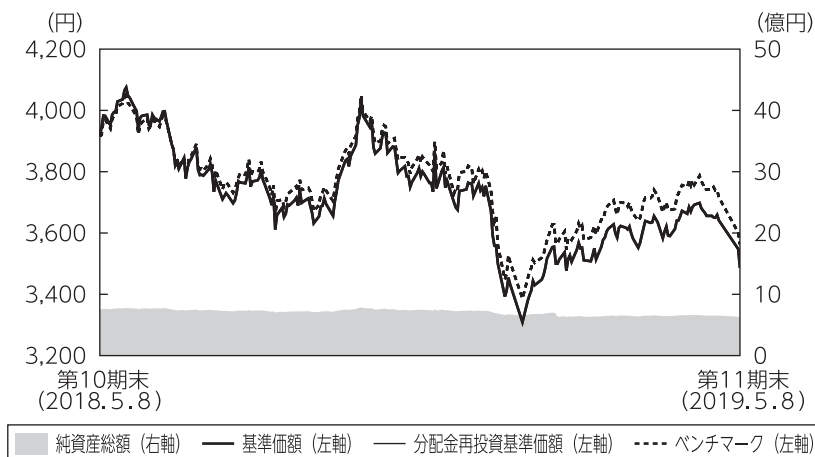
当期中の基準価額と市況推移

	基準価額		ブルームバーグ商品指数 (ヘッジなし・円ベース)		コモディティ 指数連動証券 組入比率	
	騰落率	騰落率	(ベンチマーク)	騰落率		
(期首) 2018年5月8日	円	%		%	%	
	3,916	—	4,482	—	99.0	
第 11 期	5月末	3,976	1.5	4,523	0.9	99.8
	6月末	3,841	△1.9	4,407	△1.7	99.6
	7月末	3,783	△3.4	4,362	△2.7	99.7
	8月末	3,698	△5.6	4,281	△4.5	99.3
	9月末	3,851	△1.7	4,445	△0.8	99.7
	10月末	3,786	△3.3	4,380	△2.3	99.5
	11月末	3,738	△4.5	4,347	△3.0	99.5
	12月末	3,432	△12.4	4,011	△10.5	99.0
	2019年1月末	3,527	△9.9	4,103	△8.5	99.7
	2月末	3,617	△7.6	4,220	△5.8	99.5
	3月末	3,590	△8.3	4,206	△6.2	99.4
4月末	3,641	△7.0	4,253	△5.1	99.3	
(期末) 2019年5月8日	3,486	△11.0	4,077	△9.0	99.2	

(注) 騰落率は対期首比。

当期中の運用経過（2018年5月9日から2019年5月8日まで）

基準価額等の推移



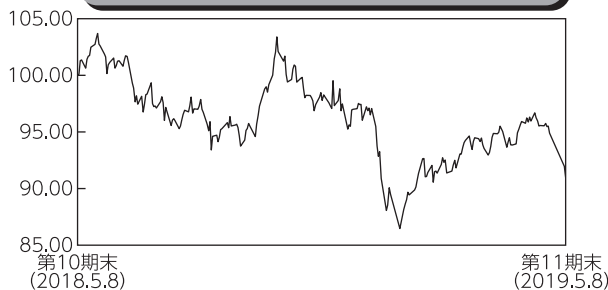
- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまが利用するコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額およびベンチマーク（ブルームバーグ商品指数（ヘッジなし・円ベース））は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

MHAMコモディティマザーファンド受益証券への投資を通じて、ブルームバーグ商品指数の騰落率に償還価格等が概ね連動する米国上場のコモディティ指数連動証券（米ドル建て、以下コモディティ指数連動証券）に投資を行った結果、幅広いコモディティ市場が下落したことなどが影響し、基準価額は下落しました。

投資環境

ブルームバーグ商品指数（ヘッジなし・円ベース）の推移



(注) 期首の値を100として指数化しています。

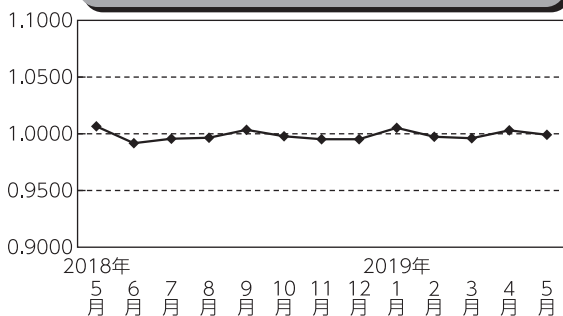
ブルームバーグ商品指数（ヘッジなし・円ベース）は下落しました。幅広いコモディティ市場が下落したことが影響しました。

期首から2018年7月にかけては、米長期金利の上昇などを受けて、貴金属市場主導で下落しました。その後はエネルギー市場主導の推移となりました。8月から9月にかけては、イランの産油量減少観測や、米原油在庫の減少などを受けて、下げ幅を縮めました。10月から12月にかけては、世界経済の減速懸念などを背景に大きく下落しました。2019年1月から期末にかけては、サウジアラビアによる原油減産姿勢や、米中貿易協議の進展期待などから、再び下げ幅を縮めました。

ポートフォリオについて

●MHAMコモディティ・インデックスファンド（ファンドラップ）

月間連動率の推移



当期の運用につきましては、当ファンドの運用方針に従い、MHAMコモディティマザーファンド受益証券の組入比率を高位に維持しました。

$$\text{月間連動率} = \frac{1 + \text{基準価額月間騰落率}}{1 + \text{ベンチマーク月間騰落率}}$$

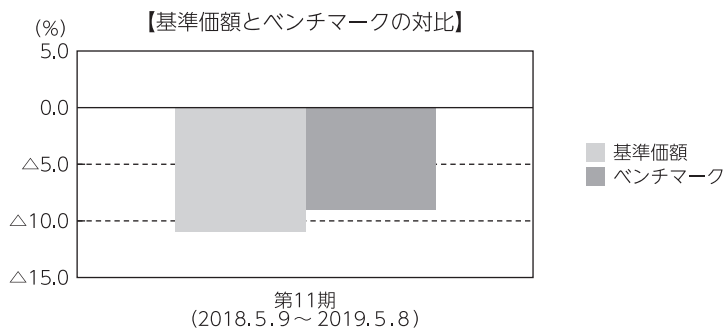
(注) 月間連動率の2018年5月は対期首比、2019年5月は期末対2019年4月末比

●MHAMコモディティマザーファンド

当期の運用につきましては、当マザーファンドの運用方針に従い、コモディティ指数連動証券の組入比率を高位に保ち、ブルームバーグ商品指数（ヘッジなし・円ベース）に連動する投資成果を目指した運用を行いました。なお、2019年2月に『iPath Bloomberg Commodity Index Total Return ETN』から『iShares Diversified Commodity Swap UCITS ETF』への銘柄入替を実施し、ファンドにおける発行体の信用リスクの軽減を図りました。

■ベンチマークとの差異について

MHAMコモディティマザーファンド受益証券への投資を通じて、コモディティ指数連動証券に投資を行った結果、当ファンドの基準価額はベンチマークを2.0%下回りました。この差異は、コモディティ指数連動証券の価格が市場での需給要因などからベンチマークに連動しない部分があることや、コモディティ指数連動証券の運用管理費用、当ファンドの信託報酬等によるものです。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当期の収益分配金は、基準価額の水準や市況動向等を勘案した結果、分配を見送らせていただきました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2018年5月9日 ～2019年5月8日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－%
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	739円

（注1）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注3）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●MHAMコモディティ・インデックスファンド（ファンドラップ）

今後の運用につきましても、MHAMコモディティマザーファンドの組入比率を高位に維持します。

●MHAMコモディティマザーファンド

今後の運用につきましても、コモディティ指数連動証券の組入比率を高位に保ち、ブルームバーク商品指数（ヘッジなし・円ベース）に連動する投資成果を目標として運用を行います。

1 万口当たりの費用明細

項目	第11期		項目の概要
	(2018年5月9日 ～2019年5月8日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	10円	0.259%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は3,706円です。
(投信会社)	(8)	(0.216)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(0)	(0.011)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(1)	(0.032)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	4	0.113	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(公社債)	(4)	(0.107)	
(投資信託証券)	(0)	(0.006)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(公社債)	(0)	(0.001)	
(d) その他費用	3	0.089	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(3)	(0.086)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.002)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用
合計	17	0.462	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 期中の売買及び取引の状況（2018年5月9日から2019年5月8日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
MHAMコモディティマザーファンド	千口 181,465	千円 68,905	千口 310,100	千円 113,715

（注）単位未満は切捨て。

■ 利害関係人との取引状況等（2018年5月9日から2019年5月8日まで）

当期中における利害関係人との取引状況等はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■ 組入資産の明細

2019年5月8日現在

親投資信託残高

種 類	期首(前 期 末)	当 期		末
	□ 数	□ 数	評 価	額
MHAMコモディティマザーファンド	千口 1,888,678	千口 1,760,043		千円 624,111

（注）単位未満は切捨て。

※当期末における親投資信託の組入資産の明細は、14頁をご参照ください。

■ 投資信託財産の構成

2019年5月8日現在

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
MHAMコモディティマザーファンド	千円 624,111	% 99.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,681	0.4
投 資 信 託 財 産 総 額	626,792	100.0

（注1）金額の単位未満は切捨て。

（注2）MHAMコモディティマザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（619,597千円）の投資信託財産総額（624,052千円）に対する比率は99.3%です。

（注3）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年5月8日における邦貨換算レートは、1米ドル=110.19円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

2019年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	626,792,646円
コール・ローン等	2,681,089
MHAMコモディティ マザーファンド(評価額)	624,111,556
未 収 利 息	1
(B) 負 債	2,674,080
未 払 解 約 金	1,803,956
未 払 信 託 報 酬	865,029
そ の 他 未 払 費 用	5,095
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	624,118,566
元 本	1,790,239,107
次 期 繰 越 損 益 金	△1,166,120,541
(D) 受 益 権 総 口 数	1,790,239,107口
1 万 口 当 ち 基 準 価 額 (C / D)	3,486円

- (注1) 当期末における1口当たり純資産額 0.3486円
(注2) その他未払費用 監査費用等を計上しています。
(注3) 当期末で、純資産総額が元本を下回っており、その差額は1,166,120,541円です。
(注4) 期首元本額 1,916,059,806円
期中追加設定元本額 298,007,941円
期中一部解約元本額 423,828,640円

損益の状況

(2018年5月9日から2019年5月8日まで)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 1,281円
受 取 利 息	3
支 払 利 息	△ 1,284
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 70,569,469
売 買 益 損	9,975,034
売 買 損 益	△ 80,544,503
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,847,867
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 72,418,617
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 34,231,579
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△1,059,470,345
(配 当 等 相 当 額)	(131,578,162)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△1,191,048,507)
(G) 計 (D + E + F)	△1,166,120,541
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△1,166,120,541
追 加 信 託 差 損 益 金	△1,059,470,345
(配 当 等 相 当 額)	(131,578,205)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△1,191,048,550)
分 配 準 備 積 立 金	752,228
繰 越 損 益 金	△ 107,402,424

- (注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※本運用報告書作成時点においては、当計算期間に係る当ファンドの監査は終了しておりません。

－ 運用報告書（全体版） －

MHAMコモディティマザーファンド

第11期

決算日：2019年5月8日

(計算期間：2018年5月9日～2019年5月8日)

「MHAMコモディティマザーファンド」は、2019年5月8日に第11期決算を行いました。

ここに当マザーファンドの第11期の運用状況をご報告申し上げます。

■マザーファンドの仕組み

信託期間	2008年6月3日から無期限です。
運用方針	内外のコモディティ指数連動証券に投資を行い、ブルームバーグ商品指数（ヘッジなし・円ベース）の動きにおおむね連動する投資成果を目指します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
投資対象	内外のコモディティ指数連動証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

■お知らせ

投資信託証券に係る5%の投資制限から上場投資信託証券を除くため、約款に所要の変更を行いました。

なお、上記約款変更により商品としての基本的な性格が変わるものではありません。

(変更年月日：2019年2月9日)

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ブルームバーグ商品指数 (ヘッジなし・円ベース)		コモディティ 指数連動証券 組入比率	純資産額
	円	騰落率	(ベンチマーク)	騰落率		
7期 (2015年5月8日)	5,147	△14.2	5,554	△11.2	99.5	2,364
8期 (2016年5月9日)	3,617	△29.7	4,034	△27.4	99.4	4,031
9期 (2017年5月8日)	3,742	3.5	4,215	4.5	99.7	570
10期 (2018年5月8日)	3,973	6.2	4,482	6.3	99.0	750
11期 (2019年5月8日)	3,546	△10.7	4,077	△9.0	99.2	624

(注1) 基準価額は1万円当たり (以下同じ)。

(注2) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

(注3) ブルームバーグ商品指数 (ヘッジなし・円ベース) は、基準価額への反映を考慮して前営業日の米ドルベースの値を当社が独自に円換算し、当ファンドの設定日を10,000として指数化したものです (以下同じ)。

(注4) 純資産総額の単位未満は切捨て。

(注5) 「ブルームバーグ商品指数 (Bloomberg Commodity IndexSM)」および「ブルームバーグ (Bloomberg[®])」は、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピー (Bloomberg Finance L.P.) およびその関係会社 (以下「ブルームバーグ」と総称します。) のサービスマークであり、アセットマネジメントOne株式会社による一定の目的での利用のためにライセンスされています。ブルームバーグ商品指数は、ブルームバーグとUBSセキュリティーズ・エル・エル・シー (UBS Securities LLC) の間の契約に従ってブルームバーグが算出し、配信し、販売するものです。ブルームバーグ、ならびにUBSセキュリティーズ・エル・エル・シーおよびその関係会社 (以下「UBS」と総称します。) のいずれも、アセットマネジメントOne株式会社の関係会社ではなく、ブルームバーグおよびUBSは、当ファンドを承認し、是認し、レビューまたは推奨するものではありません。ブルームバーグおよびUBSのいずれも、ブルームバーグ商品指数に関連するいかなるデータまたは情報の適時性、正確性または完全性も保証するものではありません (以下同じ)。

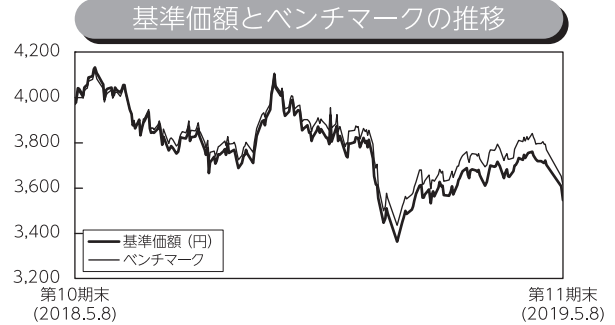
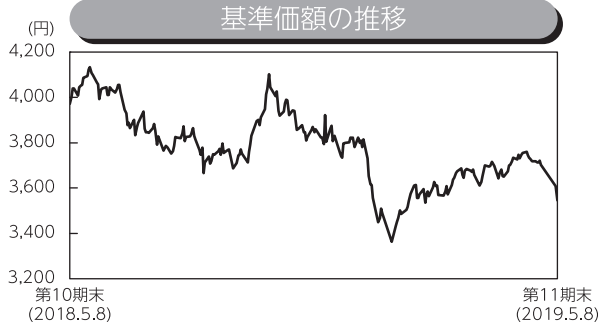
当期中の基準価額と市況推移

	基準価額		ブルームバーグ商品指数 (ヘッジなし・円ベース)		コモディティ 指数連動証券 組入比率	
	円	騰落率	(ベンチマーク)	騰落率		
(期首) 2018年5月8日	3,973	-	4,482	-	99.0	
第11期	5月末	4,034	1.5	4,523	0.9	99.8
	6月末	3,898	△1.9	4,407	△1.7	99.6
	7月末	3,840	△3.3	4,362	△2.7	99.7
	8月末	3,755	△5.5	4,281	△4.5	99.3
	9月末	3,911	△1.6	4,445	△0.8	99.7
	10月末	3,846	△3.2	4,380	△2.3	99.5
	11月末	3,798	△4.4	4,347	△3.0	99.5
	12月末	3,488	△12.2	4,011	△10.5	99.0
	2019年1月末	3,585	△9.8	4,103	△8.5	99.7
	2月末	3,677	△7.5	4,220	△5.8	99.5
	3月末	3,651	△8.1	4,206	△6.2	99.4
4月末	3,703	△6.8	4,253	△5.1	99.3	
(期末) 2019年5月8日	3,546	△10.7	4,077	△9.0	99.2	

(注) 騰落率は対期首比。

当期中の運用経過 (2018年5月9日から2019年5月8日まで)

【基準価額等の推移】



(注) ベンチマーク (ブルームバーグ商品指数 (ハッジなし・円ベース)) は、期首の値を基準価額に合わせて指数化しています。

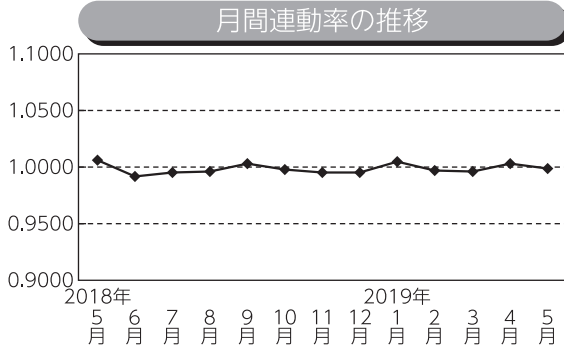
【基準価額の主な変動要因】

ブルームバーグ商品指数の騰落率に償還価格等が概ね連動する米国上場のコモディティ指数連動証券 (米ドル建て、以下コモディティ指数連動証券) に投資を行った結果、幅広いコモディティ市場が下落したことなどが影響し、基準価額は下落しました。

【投資環境】

4 頁をご参照ください。

【ポートフォリオ】



5 頁をご参照ください。

$$\text{月間連動率} = \frac{1 + \text{基準価額月間騰落率}}{1 + \text{ベンチマーク月間騰落率}}$$

(注) 月間連動率の2018年5月は対期首比、2019年5月は期末対2019年4月末比

【ベンチマークとの差異】

当ファンドの基準価額はベンチマークを1.7%下回りました。この差異は、コモディティ指数連動証券の価格が市場での需給要因などからベンチマークに連動しない部分があることや、コモディティ指数連動証券の運用管理費用等によるものです。

今後の運用方針

6頁をご参照ください。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2018年5月9日~2019年5月8日)		
	金額 (円)	比率 (%)	
平均基準価額	3,765	—	—
(a) 売買委託手数料 (公社債) (投資信託証券)	4 (4) (0)	0.113 (0.107) (0.006)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(b) 有価証券取引税 (公社債)	0 (0)	0.001 (0.001)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	3 (3) (0)	0.087 (0.086) (0.002)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用
合計	7	0.201	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

期中の売買及び取引の状況 (2018年5月9日から2019年5月8日まで)

(1) 公社債

			買 付 額	売 付 額
外国	ア	メ	千米ドル	千米ドル
	リ	カ	353	6,403
	社	債		

(注1) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未满是切捨て。

(注3) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(2) 投資信託証券

			買 付		売 付	
			□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国	(アメリカ)		□	千米ドル	□	千米ドル
	iShares Diversified Commodity Swap UCITS ETF		1,164,000	5,721	11,500	57
	小 計	□ 数 ・ 金 額	1,164,000	5,721	11,500	57

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 単位未满是切捨て。

利害関係人との取引状況等 (2018年5月9日から2019年5月8日まで)

当期中における利害関係人との取引状況等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

組入資産の明細

2019年5月8日現在

外国投資信託証券

ファンド名	期首(前期末)		当 期 末		比 率
	□ 数	□ 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	□	□	千米ドル	千円	%
iShares Diversified Commodity Swap UCITS ETF	—	1,152,500	5,620	619,349	99.2
合 計	□ 数 ・ 金 額	1,152,500	5,620	619,349	
	銘柄数 < 比率 >	—	1銘柄	—	< 99.2% >

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未满是切捨て。

(注4) —印は組入れなし。

投資信託財産の構成

2019年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	619,349	99.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	4,703	0.8
投 資 信 託 財 産 総 額	624,052	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産(619,597千円)の投資信託財産総額(624,052千円)に対する比率は99.3%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年5月8日における邦貨換算レートは、1米ドル=110.19円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

2019年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	624,052,672円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	4,703,054
投資信託受益証券(評価額)	619,349,616
未 収 利 息	2
(B) 純 資 産 総 額(A)	624,052,672
元 本	1,760,043,870
次 期 繰 越 損 益 金	△1,135,991,198
(C) 受 益 権 総 口 数	1,760,043,870口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (B / C)	3,546円

(注1) 当期末における1口当たり純資産額 0.3546円

(注2) 当期末で、純資産総額が元本を下回っており、その差額は1,135,991,198円です。

(注3) 期首元本額 1,888,678,766円

期中追加設定元本額 181,465,700円

期中一部解約元本額 310,100,596円

(注4) 元本の内訳

MHAMコモディティ・インデックスファンド(ファンドラップ) 1,760,043,870円

損益の状況

(2018年5月9日から2019年5月8日まで)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	4,491円
受 取 利 息	8,054
支 払 利 息	△ 3,563
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 80,872,278
売 買 益	8,868,236
売 買 損	△ 89,740,514
(C) 信 託 報 酬 等	△ 614,752
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	△ 81,482,539
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 1,138,333,255
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 112,560,100
(G) 解 約 差 損 益 金	196,384,696
(H) 計 (D + E + F + G)	△ 1,135,991,198
次 期 繰 越 損 益 金(H)	△ 1,135,991,198

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。